

# 災害時における安全対策について

## 1 児童が自宅にいる場合

状況		対応
◎天候不順 (台風、大雨、大雪、強風、雷雨、洪水、積雪・路面凍結など) ◎震度4～5弱の地震が発生した場合	朝7時の段階で、藤沢市に「警報」が発表されている場合 (「波浪」は含みません) 学校から連絡がなくても、地区の状況などから「登校するのは危険」と判断した場合	◎原則、自宅待機とし、連絡メールが回ってくるのをお待ちください。 ・警報がでていない場合や朝7時を過ぎてから警報が出た場合は、連絡メールは原則回しません。 ◎危険な状況が解消するまで登校は見合わせてください。 ・登校を見合わせる場合は、必ず連絡してください。 ・学校から連絡がない場合は、平常通り授業を行っています。状況が改善次第、登校させてください。その際、保護者や児童の安全を確保できる方が同伴してください。
◎大規模災害が発生した場合 (震度5強以上の地震等) ◎特別警報が発表された場合 ◎(緊急安全確保が発令された場合)	ご家庭にいる場合 ----- 登下校中	◎原則「休校」となります。可能な限り、連絡メールで連絡します。 ----- ◎原則、すぐに帰宅することとします。 ・状況により家に向かうか学校に向かうかの行動基準をご家庭で話し合っておいてください。

## 2 児童が学校にいる場合

状況	対応
◎天候不順 (台風、大雨、大雪、強風、雷雨、洪水、積雪・路面凍結など) ◎震度4～5弱の地震が発生した場合	◎状況に応じて学校で次の判断をいたします。連絡メールにより連絡します。 ・連絡のない場合は、通常通り下校致します。 「引き渡し」・・・引き渡しカードをもとに教室で児童を引き渡します。 ・引き渡しカードに届けがない方には、引き渡しはできません。 ・徒歩で来校してください。 「一斉下校」・・・台風の接近等で下校時に天候悪化が予想される場合に、時刻を決めて全校一斉に下校します。 ・学年によっては通常よりも早めに下校させることもあります。 「学校で待機」・・・雷雨などの場合、状況が良くなるまで学校で待機します。
◎大規模災害が発生した場合(震度5強以上の地震など) ◎特別警報が発表された場合	◎「引き渡し」となります。 ・晴天時は校庭、雨天時は教室にて引き渡します。 ・連絡メールでの連絡はしません。 ・引き渡しカードに届けがない方には、引き渡しはできません。 ・徒歩で来校してください。 ・引き渡し開始後、一定時間になっても引き取り人が来ない場合には、本町小学校(避難場所)にて保護し、引き渡します。 ◎「災害用伝言ダイヤル(171)」 「web171」がNTT 東日本より提供された場合(171)での伝言を通じて状況や対応等について、可能な限りお知らせします。 ・「災害用伝言ダイヤル(171)」での伝言の再生は、電話機や携帯電話から〔171〕に電話し、案内の声に従って〔2〕、続けて学校の電話番号〔0466-26-1577〕をダイヤルします。 ・「web171」を検索し、学校の電話番号〔0466-26-1577〕を入力します。

◎災害が起こった場合、ご家庭の方が不在の場合など、児童の行動、各家庭の集合場所、連絡方法などをご家庭で話し合っておいてください。

◎連絡メールの登録を必ずしてください。電話連絡では時間的に遅れが生じます。お子様の安全に関わることなのでよろしくお願いいたします。

◎南海トラフ地震に関する臨時情報が発令された場合でも、原則平常授業を行います。

※特別警報・・・警報の発表基準をはるかに超える大雨や大津波等が予想され、重大な災害の起こるおそれが著しく高まっている場合に気象庁から発表される。

※南海トラフ地震に関する臨時情報・・・南海トラフ沿いで異常な現象が観測され大規模な地震と関連するか調査を開始・継続した場合。調査結果を発表する場合